

suisuiNURSE

運用マニュアル

Ver 1.0.1 版

2009年11月11日

目次

前書き	5
登録商標および製品名に関して	5
ソフトウェアライセンス	5
マニュアルの構成	5
本ソフトウェアの概要	5
本ソフトウェアが提供する機能	5
本ソフトウェアの構成	5
本ソフトウェアの動作要件	5
はじめに	6
1. 概要	6
1.1. 最初にお読みください	6
1.1.1. はじめに	6
1.1.2. 留意事項	6
1.1.3. 注意事項	6
1.2. 最初に行うこと	6
1.2.1. ハードウェアの確認	6
1.2.1. ソフトウェアのインストール	7
1.2.2. 利用目的の確認	7
1.2.3. 初期設定の実行	7
1.3. フローチャート（全体）	8
2. 訪問看護ソフトウェア（看護師端末）の利用	9
2.1. 看護師端末フローチャート	9
2.1.1. 入力のながれ	9
2.2. ソフトウェアの起動とログイン	9
2.2.1. ソフトウェアの起動	9
2.2.2. メニューバー	12
2.3. 看護記録入力	13
2.3.1. 利用者選択画面	13
2.3.2. 看護記録入力画面（バイタル他）	13
2.3.3. 看護記録入力画面（内臓系データ）	15
2.3.4. 看護記録入力画面（頭部系データ）	15
2.3.5. 心電計グラフ画面	16
2.3.6. 褥瘡フロー入力画面	18
2.3.7. 登録画面	21
2.2.8. 破棄画面	21
2.3.9. 送信画面	22

2.4.熱型表参照画面.....	23
2.5.医師への報告.....	24
3. 訪問看護ソフトウェア（システム管理）の利用.....	25
3.1.システム管理フローチャート.....	25
3.1.1. 入力のながれ.....	25
3.2.システム管理ソフトウェアの起動とログイン.....	25
3.2.1.ソフトウェアの起動.....	25
3.2.2.ログイン.....	25
3.3.システム管理者用メンテナンスメニュー.....	26
3.3.1.ユーザー登録.....	26
3.3.2.病院登録.....	27
3.3.3.医師登録.....	28
3.3.4.看護ステーション登録.....	29
3.3.5.看護スタッフ登録.....	29
3.3.6.利用者登録.....	29
3.3.6.1.利用者登録（個人情報）.....	30
3.3.6.2.訪問サービス開始.....	31
3.3.6.3.訪問サービス停止.....	32
3.3.6.4.熱型表の編集.....	32
3.3.7.居住地区登録.....	33
4.訪問看護ソフトウェア（医師端末）の利用.....	34
4.1.医師端末フローチャート.....	34
4.1.1. 入力のながれ.....	34
4.2.利用者データの閲覧.....	34
4.3.熱型表表示.....	35
4.4.医師への報告一覧表示.....	35
4.5.医師の所見入力.....	36
4.6.月間訪問予定.....	36
4.7.本日訪問予定.....	37
5.困ったときは・・・.....	38
5.1. 訪問看護ソフトウェア（システム管理）のQ & A.....	38
5.2. 訪問看護ソフトウェア（看護師端末）のQ & A.....	38
Q1 ダウンロード、アップロードが出来ません。.....	38
Q2 熱型表が表示されません、過去の履歴が見つかりません。.....	38
Q3 タブブックでコメント欄に直接文字を入力したい。.....	38
Q4 候補選択の項目を独自に追加したい。.....	38
Q5 バイタル画面でバイタル以降のデータ入力が出来ません。.....	38
Q6 バイタル画面にある日付入力欄に日付が入力出来ません。.....	38

Q7 心電計に入っている過去データを取り込みたい。	38
Q8 利用者選択で、町（小区分）のみを選択しようとしても選択できません。	38
Q9 「データベースからも削除する」をチェックしたが、サーバーからデータが削除されていません。	38
Q10 システム終了時に保存データの最適化を実行する為の確認画面が表示されます。	39
5.3.訪問看護ソフトウェア（医師端末）のQ & A	39
Q1 個人の熱型表はどうやったら表示できますか？	39
Q2 ログインユーザー登録時に医師・看護師の氏名が選択出来ず、ユーザー登録できません。	39
6.アップデートソフトウェアの利用.....	40
6.1. アップデートプログラム.....	40
7.お問い合わせ	41

前書き

登録商標および製品名に関して

ソフトウェアライセンス

マニュアルの構成

本ソフトウェアの概要

本ソフトウェアが提供する機能

本ソフトウェアの構成

本ソフトウェアの動作要件

はじめに

1. 概要

1.1.最初にお読みください

1.1.1.はじめに

本書は、ソフトウェア運用マニュアルです。本書には、本ソフトウェアを利用し訪問看護記録を作成する際の利用方法及び訪問看護記録を医師が参照する方法が記述されています。

1.1.2.留意事項

1.1.3.注意事項

ソフトウェアの利用に際して、本書に記載されていない操作、本ソフトウェアの改竄、弊社提供のソフトウェア及びDB アップデート以外の変更などが行われた場合の動作保証は対応しかねます。

1.2.最初に行うこと

1.2.1.ハードウェアの確認

本ソフトウェアで利用するパソコンの推奨スペックは下記の通りです。

推奨ハードウェアスペック表

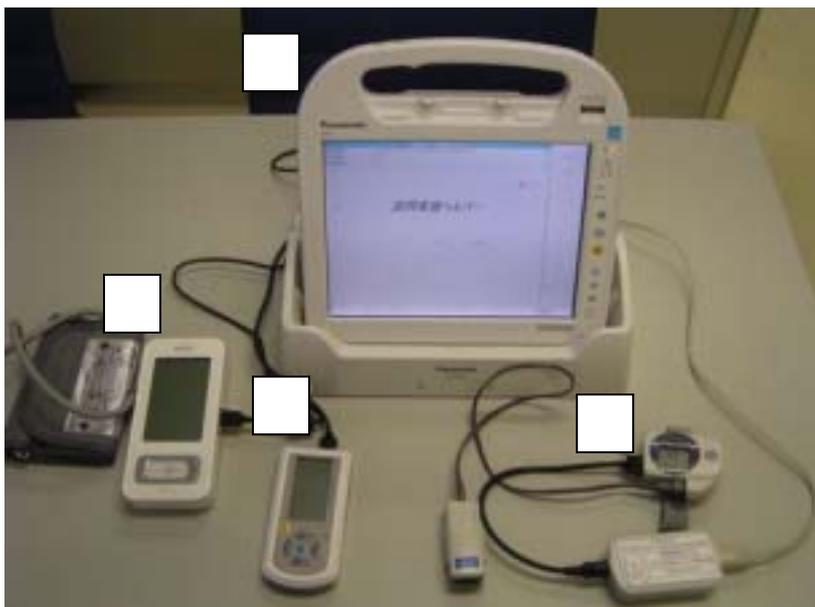
CPU/2次キャッシュメモリ	インテル Atom1.86GHz キャッシュ 512KB 以上
メインメモリ	1GB 以上
ビデオメモリ	256MB 以上
ハードディスク	40GB 以上
表示形式	1024x768 ドット 以上
Bluetooth	

推奨パソコン例

下記、写真の Panasonic TOUGHBOOK CF-H1 は推奨パソコン仕様を満たしています。
また、小型パソコンでは GIGABYTE M704 Ultra Mobile PC が対応。

連携可能な医療機器

当システムと連携可能な医療機器は、下記図内の ~ を参照



< パソコン >

Panasonic TOUGHBOOK CF-H1

訪問看護ヘルパーがインストールされているパソコン本体

< 医療機器 >

オムロンデジタル自動血圧計 HEM-7301-IT

血圧値の読み取りを行う機器

Parama-Tech EP-202 心電計

心電計の読み取りを行う機器

KONICA MINOLTA 酸素飽和度モニタ PULSOX-300i

SPO2 の取り込みを行う機器

1.2.1.ソフトウェアのインストール

本ソフトウェアを利用するには、本ソフトウェアを利用するパソコンへインストールする必要があります。

本ソフトウェアのインストールに関する項目は、別紙の「訪問看護ヘルパーインストールレーションマニュアル」をご覧ください

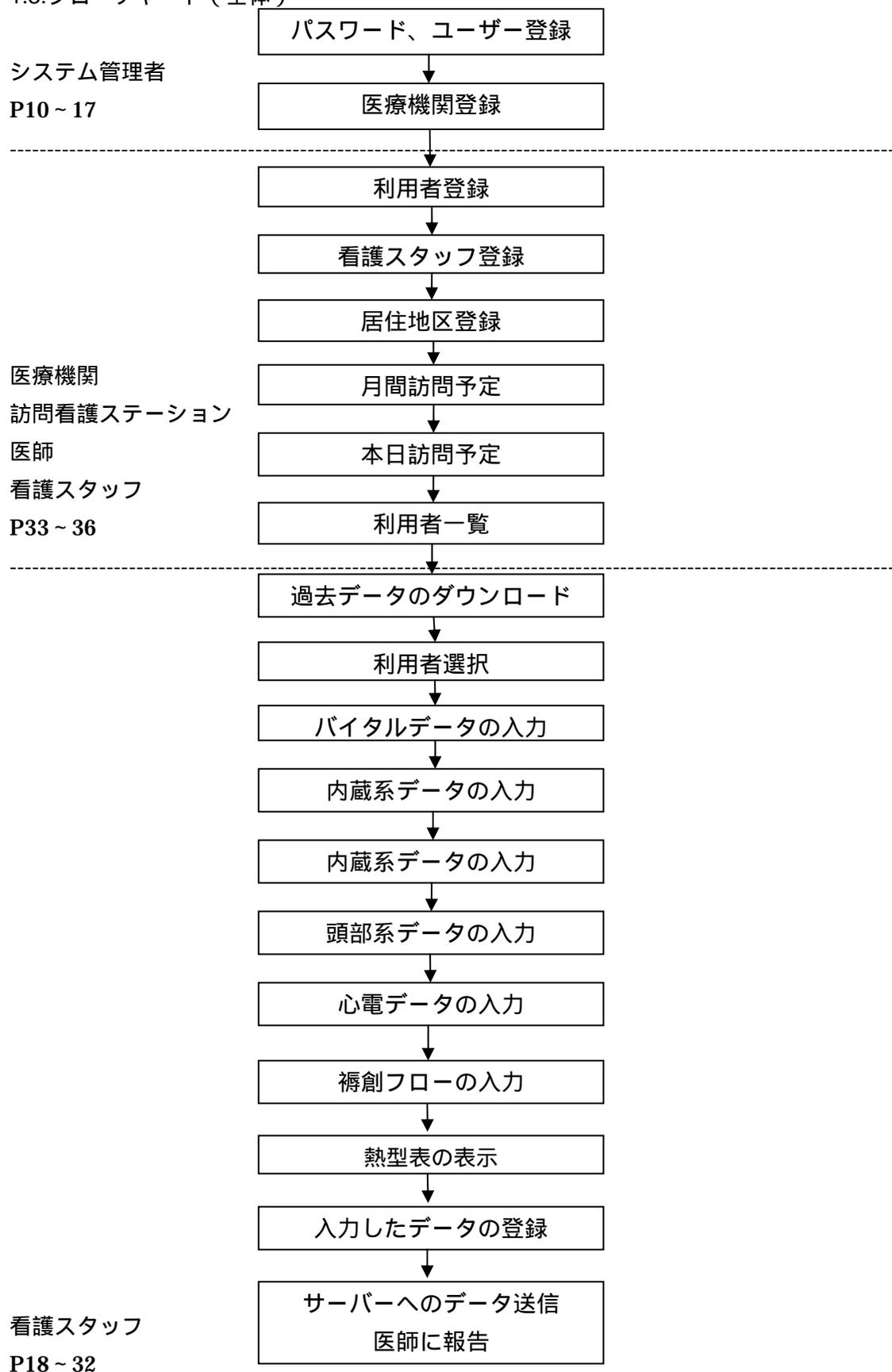
1.2.2.利用目的の確認

本ソフトウェアは、訪問看護記録を電子情報として記録し医師との情報共有を行う目的で開発されています。

1.2.3.初期設定の実行

インストール後、「初期設定マニュアル」に従って、初期情報の登録及びマスタの設定を行い、本ソフトウェアを使用してください。

1.3.フローチャート（全体）



2.訪問看護ソフトウェア（看護師端末）の利用

2.1.看護師端末フローチャート

2.1.1. 入力のながれ

基本的な操作手順は下記の通りです。

- 処理 1) 過去の入力履歴をダウンロードする（VPN 接続が必要）
- 処理 2) 利用者を選択する
- 処理 3) バイタル他を入力する
- 処理 4) 内臓系データを入力する
- 処理 5) 頭部系データ入力する
- 処理 6) 心電データを入力する
- 処理 7) 褥瘡フロー入力する
- 処理 8) 登録 or 破棄
- 処理 9) 必要に応じて、他の利用者の入力を行う
- 処理 10) データ送信（VPN 接続が必要）

2.2.ソフトウェアの起動とログイン

2.2.1.ソフトウェアの起動

デスクトップの下記アイコンをダブルクリックして起動します。



訪問看護ヘルパーが起動すると、以下の起動画面が表示されます。



上記画面の項目は以下の通りです。

過去の入力履歴をダウンロードするボタン

データサーバーよりマスタ及び前回のダウンロード後、新規入力または修正入力したデータをダウンロードします。

7日分の過去データを用いて熱型表を表示することもできます。

***ダウンロードに時間がかかることがあります。(約2~5分)**

入力画面へボタン

利用者選択画面へ画面を移動します。

起動後は利用者選択ボタンを使って利用者選択画面へ移動します。

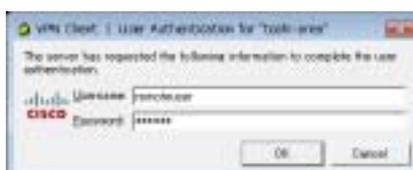
VPNボタン

過去の履歴をダウンロードする際にデータサーバーと接続するソフトウェア (Cisco VPN Client) が起動されます。

該当する Connection Entry を選択して、



を押すと、下記ログイン認証画面が表示されます。

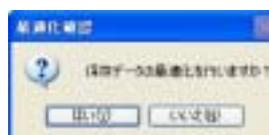


ユーザー名とパスワードを入力し OK ボタンを押すとデータサーバーへ接続されます。

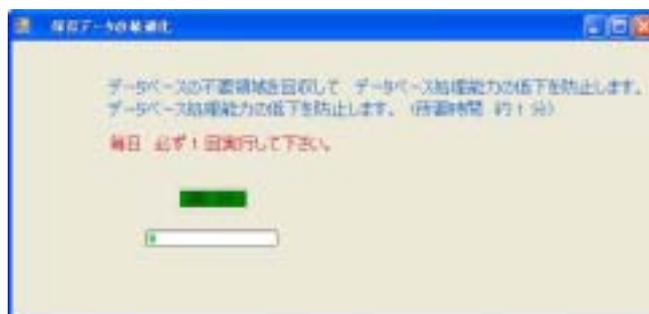
終了ボタン

システムを終了します。

最適化処理確認画面が表示されます。

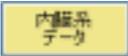
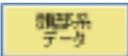
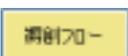
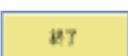


最適化処理を実行すると下記画面が表示されます。

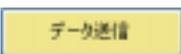
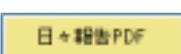


2.2.2.メニューバー

システム共通のメニューバー

	看護記録入力画面（バイタル他）を開きます。
	看護記録入力画面（内臓系データ）を開きます。
	看護記録入力画面（頭部系データ）を開きます。
	心電計グラフ画面を開きます。
	（開発中）
	褥瘡フロー入力画面を開きます。
	システムを終了します。

システム共通のサイドメニューバー

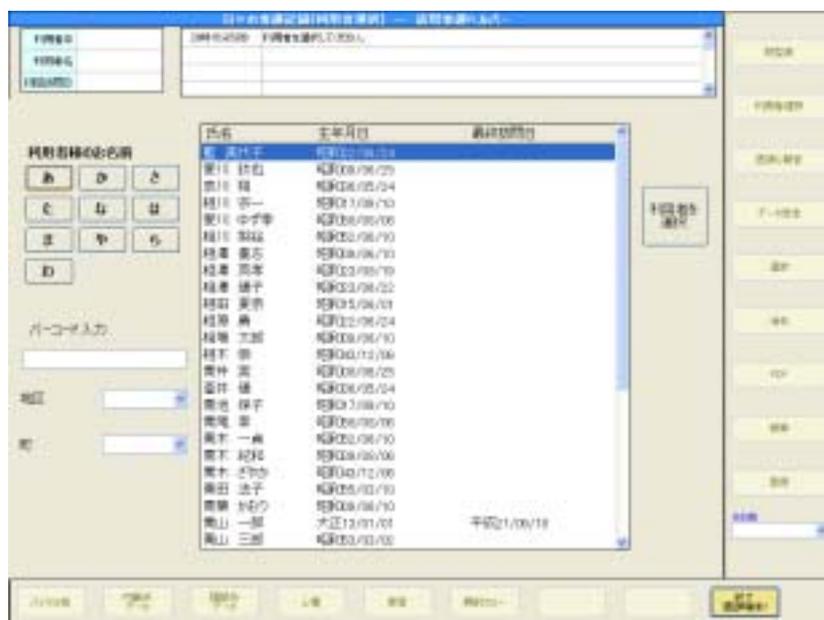
	熱型表参照画面を開きます。
	利用者選択画面を開きます。
	医師への報告画面を開きます。
	送信画面を開きます。
	候補選択画面を開きます。
	カーソル位置の入力内容を消去します。
	日々の看護記録または過去の履歴の PDF ファイルを作成します。
	入力中の看護記録を破棄します。
	入力中の看護記録を登録します。
	候補選択内容の編集画面を表示します。

2.3.看護記録入力

2.3.1. 利用者選択画面

看護記録を入力する対象利用者を選択します。

カナ氏名、グループに絞込検索またはバーコードリーダーを用いた患者選択も可能です。



上記画面の項目は以下の通りです。

あ～わボタン

利用者の頭文字で検索出来ます。

バーコード入力

バーコードリーダーを用いた利用者選択が出来ます。

地区選択（大分類）

利用者登録時に選択した地区で絞込検索出来ます。

町選択（小分類）

利用者登録時に選択した町で絞込検索出来ます。

利用者を選択ボタン

選択した利用者の訪問看護入力画面を表示させます。

前回の利用者を選択（起動時には表示されていません）

前回選択した利用者の訪問看護入力画面を表示させます。

2.3.2.看護記録入力画面（バイタル他）

バイタル値などの看護記録内容を入力します。

看護記録は登録・訂正・流用・参照・削除が出来ます。

上記画面の項目は以下の通りです。

基本的記録

利用者の顔写真や過去の履歴が表示されます。

訪問看護記録の日時、担当看護師、訪問事由を選択します。

基本的記録情報が全て入力されていないと、バイタル他のデータを設定できません。

流用ボタン

過去の入力履歴を今回入力分として流用します。

修正ボタン

過去の入力履歴を訂正します。

参照ボタン

過去の入力履歴を参照します。変更は出来ません。

バイタル

バイタルデータを入力します。

取込ボタン

血圧計、SPO2計からの測定値取り込みが可能です。

血圧計、SPO2計とパソコンがUSBまたは無線接続されていないと測定値を取り込む事が出来ません。

測定値を取り込み際、血圧計、SPO2計の電源はONされている必要があります。

入力ボタン

数値入力欄にカーソルを置くと入力ボタンが有効になります。

入力ボタンを押すと、電卓入力画面が表示されます。

排泄

尿、便について入力または選択肢より選択します。

食事

食事量について選択肢より選択します。

一般

一般的な項目について選択肢より選択します。

睡眠

睡眠状態を選択肢より選択し、睡眠薬等の薬剤投与に関して入力します。

2.3.3.看護記録入力画面（内臓系データ）

内臓の看護記録内容を入力します。

上記画面の項目は以下の通りです。

症状（呼吸器・循環器）

呼吸器・循環器について選択肢より選択します。

症状（神経系）

神経系について選択肢より選択します。

症状（泌尿器）

泌尿器について選択肢より選択します。

症状（消化器）

消化器について選択肢より選択します。

2.3.4.看護記録入力画面（頭部系データ）

頭部の看護記録内容を入力します。

データ受信ボタン

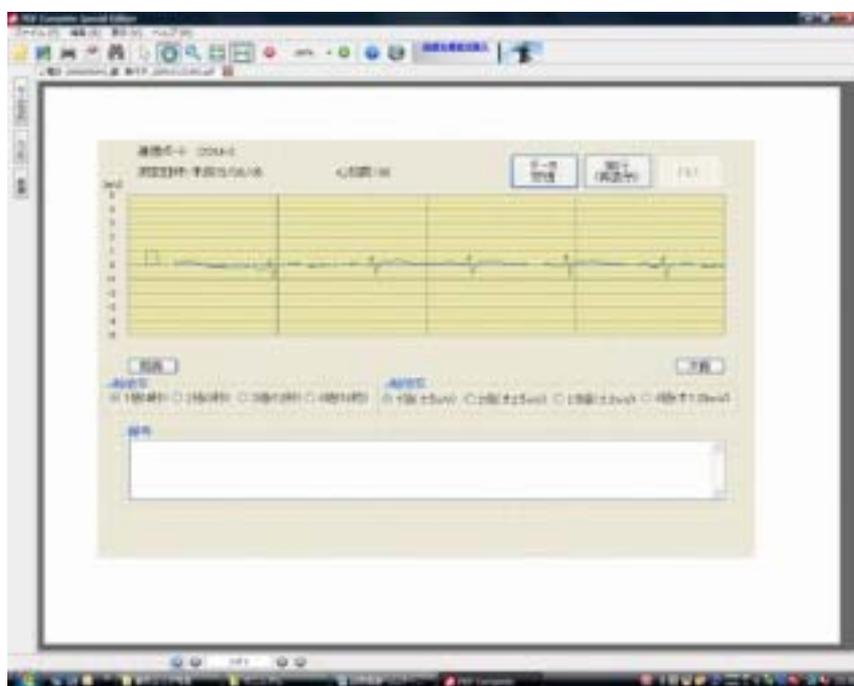
心電計から測定値を取り込みグラフ表示させます。
パソコンとの接続には USB ポートまたは COM ポートを利用します。
心電計とパソコンが接続されていないと測定値を取り込む事が出来ません。
測定値を取り込む際は心電計の電源は ON されている必要があります。

実行（再表示）ボタン

心電計から取り込まれた測定値を用いて、グラフを再描画させます。
実行（再表示）ボタンはグラフ中を再描画しているだけなので心電計接続の必要はありません。

PDF ボタン

取り込んだ心電データを PDF 形式で印刷する事が出来ます。



前頁ボタン

取り込んだ測定値の範囲で前頁へスクロールします。

次頁ボタン

取り込んだ測定値の範囲で後頁スクロールします。

x 軸倍率

x 軸（横軸）の縮尺を 1 倍・2 倍・3 倍・4 倍と変更出来ます。

y 軸倍率

y 軸（縦軸）の縮尺を 1 倍・2 倍・3 倍・4 倍と変更出来ます。

備考

メモが必要な際にコメントを入力します。

< タフブックでの操作 >

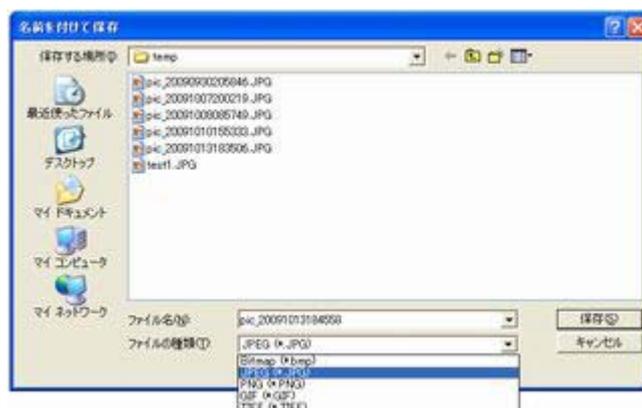
- ・内臓カメラで撮影した画像を取り込みます。



- ・タフブックの右横にあるカメラのマークを押して撮影する。



- ・保存ボタンがあるので保存ボタンを押して保存する。



- ・ temp フォルダにファイルの種類を JPEG に変更
画面取込ボタン
撮影した褥瘡部位を表示します。



上記画面の項目は以下の通りです。

ボタン

前頁を表示します。

ボタン

次頁を表示します。

選択ボタン

画像を選択すると、画像下の文字背景（ファイル名）が緑になります。

選択ボタンを押すと、サムネイル表示画面は閉じ、褥瘡フロー入力画面に選択した画像が表示します。

サムネイル表示画面では、1画像のみ選択できます。

削除ボタン

画像を削除します。

戻るボタン

サムネイル表示画面を閉じ、褥瘡フロー入力画面へ移動します。

クリアボタン

選択した褥瘡部位画像をキャンセルします。

処置内容

処置内容を入力します。

体圧測定及び除圧の工夫

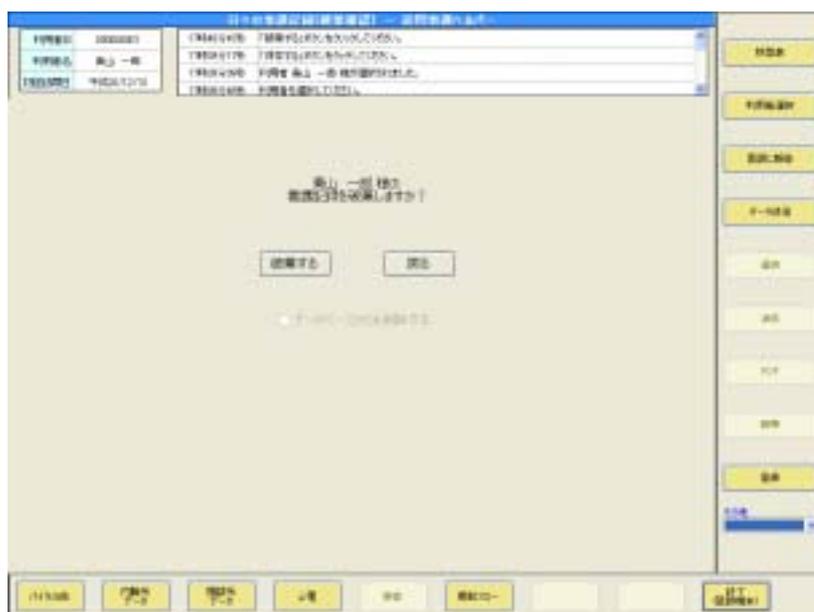
体圧測定及び除圧の工夫を入力します。

アセスメントプラン

アセスメントプランを入力します。

エアマット

エアマットについて入力します。



上記画面の項目は以下の通りです。

破棄するボタン

現在入力中の看護記録を破棄します。

戻るボタン

保存ボタンを選択する前に表示されていた画面へ移動します。

データベースからも削除する

過去データを修正する際にサーバーからのデータも削除したい時にチェックを加えます。

2.3.9.送信画面

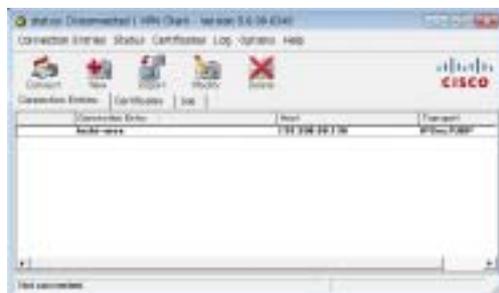
登録または編集した看護記録をサーバーへ送信します。



上記画面の項目は以下の通りです。

VPNボタン

過去の履歴をダウンロードする際にデータサーバーと接続するソフトウェア（Cisco VPN Client）が起動されます。



「2.2.1.ソフトウェアの起動」参照

データを送信ボタン

データサーバーへ新規登録または変更された情報を送信します。

2.4.熱型表参照画面

現在選択している利用者の熱型表を表示します。



上記画面の項目は以下の通りです。

PDF ボタン

熱型表を PDF 出力します。

2.5. 医師への報告

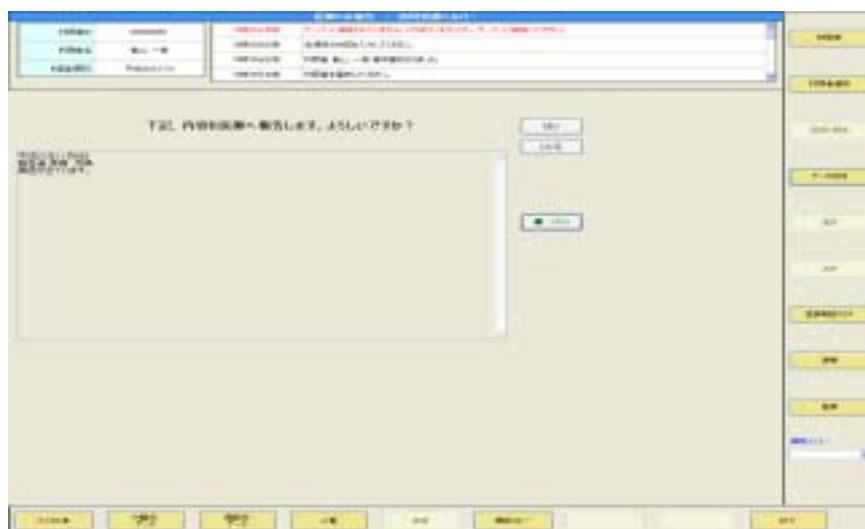
必要に応じて、現在選択している利用者の容態等について医師への報告を行います。



上記画面の項目は以下の通りです。

報告するボタン

医師への報告を送信します。



上記画面の項目は以下の通りです。

はいボタン

データをデータサーバーへ送信します。

いいえボタン

医師への報告画面に移動します。

データサーバーに接続されていない場合、上記画面は表示されません。

送信された報告内容は、医師用端末で一覧表示されます。

3. 訪問看護ソフトウェア（システム管理）の利用

3.1. システム管理フローチャート

3.1.1. 入力のながれ

基本的な操作手順は下記の通りです。

システム管理者でログインしたとき

処理 1) ログイン画面でユーザー、パスワード認証を行う

処理 2) ログインユーザーを登録

病院でログインしたとき

処理 1) ログイン画面でユーザー、パスワード認証を行う

処理 2) 医師を登録

処理 3) 患者登録

処理 4) 病院登録

看護ステーション / 看護スタッフでログインしたとき

処理 1) ログイン画面でユーザー、パスワード認証を行う

処理 2) 利用者を登録

処理 3) 看護スタッフを登録

処理 4) 居住地区を登録

3.2. システム管理ソフトウェアの起動とログイン

3.2.1. ソフトウェアの起動

デスクトップの下記アイコンをダブルクリックして起動します。



3.2.2. ログイン

ユーザー名とパスワードを入力しログインします。

ユーザー名とパスワードは管理者より発行されます。

ユーザー名、パスワードの発行について

システム管理者より訪問看護ステーション管理 ID を発行します。

訪問看護ステーション管理者は必要に応じて看護師をユーザー登録してください。



上記画面の項目は以下の通りです。

ユーザー名

ログインユーザー名を入力します

パスワード

ログインパスワードを入力します

確認ボタン

訪問看護ソフトウェア（医師端末）へログインします。

3.3.システム管理者用メンテナンスメニュー

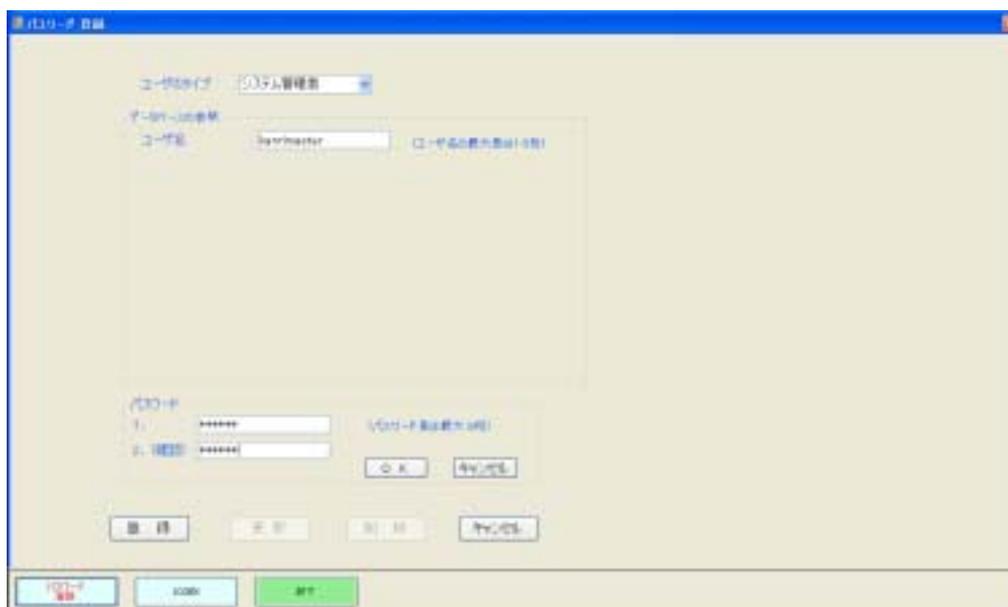
3.3.1.ユーザー登録

下記制限に基づいて、ユーザーを登録します。

ユーザー登録は、病院、看護ステーション、医師、看護師でユーザー登録します。

ユーザー登録するには医師登録または看護師登録を事前に行う必要があります。

No	ユーザーの種類	許可されるアクセスの範囲
1	システム管理者	制限なし
2	病院	該当病院の利用者に限定
3	医師	該当医師の担当利用者に限定
4	看護ステーション	該当看護ステーションの担当利用者に限定
5	看護師	該当看護師の担当利用者に限定



上記画面の項目は以下の通りです。

ユーザーのタイプ

病院，看護ステーション，医師，看護師から選択

データベースの参照

ユーザー名

ログインするユーザー名を指定します。

病院

病院名称を指定します。

パスワード

同一のパスワードを2回入力すると登録ボタンと削除ボタンが有効になります。

登録ボタン

ユーザーを登録します

更新ボタン

ユーザー情報を更新します

削除ボタン

ユーザーを削除します

キャンセルボタン

1つ前の画面に戻ります。

3.3.2.病院登録

病院の登録情報を入力します。

熱型表グラフの時間帯区分けの設定を行います。

区間	1	2	3	4	5	6
開始時刻	00:00	10:00	12:00	14:00	16:00	18:00
終了時刻						
区間幅						

上記画面の項目は以下の通りです。

ID

医療機関ごとに決められた番号が割り振られます。

名称

医療機関名称を入力します。

代表者

代表者名を入力します。

TEL 番号

電話番号を入力します。

メール

メールアドレスを入力します。

郵便番号

郵便番号を入力します。

住所

住所を入力します。

キー 1

看護師端末での利用者絞り込み検索グループ名称を入力します。

キー 2

看護師端末での利用者絞り込み検索グループ名称を入力します。

計測データの締め切り時刻

熱型表グラフの時間帯区分けの設定です。使用可能な測定回数は3～6回です。

保存ボタン

変更内容を保存し画面を閉じます。

3.3.3. 医師登録

登録されている医師を一覧表示します。

医師を追加・変更・削除する事が出来ます。

ID	氏名	メールアドレス	TEL番号
10001	山下 一郎		020-0001
10002	次尾 太郎		020-0002
10003	高村 孝博		020-0003
10004	高橋 健太		020-0004

上記画面の項目は以下の通りです。

- ・ 医師を追加する場合は、医師追加ボタンを押し、医師の追加を行うことができます。
- ・ 医師の登録削除を行う場合は、該当する医師を選択し一行削除のボタンを押しします。
- ・ 医師の削除を取消す場合は、赤文字で表示された医師を選択し削除取消ボタンを押しします。

3.3.4.看護ステーション登録

看護ステーションの登録情報を入力します。

熱型表グラフの時間帯区分けの設定を行います。

上記画面の項目は以下の通りです。

操作要領は病院登録に準じます。

3.3.5.看護スタッフ登録

登録されている看護師を一覧表示します。

医師を追加・変更・削除する事が出来ます。

ID	氏名	ホームアドレス	TEL.番号
13001	高橋 純典	1111	080-0800-0800
13002	金田 栄吉	2222	080-0800-0800
13003	横田 智代	3333	080-0800-0800
13004	山田 沙織子	4444	080-0800-0800
13005	新井 由美子	5555	080-0800-0800
13006	八木 昌高	6666	080-0800-0800
13007	林田 純子	7777	080-0800-0800

上記画面の項目は以下の通りです。

操作要領は医師登録に準じます。

3.3.6.利用者登録

訪問看護ステーション利用者の一覧表が表示されます。

利用者/患者の新規追加，訪問サービス開始/終了，熱型表の編集を行います。



利用者ID	氏名	性別	生年月日
41	藤 美代子	女(62)	822-06-24
42	栗川 鉄造	男(78)	58-06-25
43	栗川 雅	男(46)	834-06-24
45	栗川 幸一	男(67)	917-09-10
46	栗川 幸子	女(66)	858-08-06
47	栗川 幸子	女(22)	852-08-10
49	松澤 真志	男(75)	59-06-10

上記画面の項目は以下の通りです。

表示モード

割付済みと未割付を区分します

新規追加ボタン

新規に利用者を登録する場合にクリックします。

利用者の選択

編集したい利用者名を利用者一覧から選択すると、利用者登録内容が表示されます

3.3.6.1.利用者登録（個人情報）

利用者の個人情報を登録します。



個人情報登録

氏名: 栗川 幸一

カナ: 栗川 幸一

性別: 男

生年月日: 717-09-10

住所: 東京都千代田区千代田

電話番号: 03-XXXX-XXXX

FAX: 03-XXXX-XXXX

職業: 会社員

収入: 1000

健康保険: 国民健康保険

介護保険: 介護保険

その他: 1000

性別: 男

収入: 1000

健康保険: 国民健康保険

介護保険: 介護保険

その他: 1000

性別: 男

収入: 1000

健康保険: 国民健康保険

介護保険: 介護保険

その他: 1000

上記画面の項目は以下の通りです。

氏名

漢字氏名を入力します

カナ

カナ氏名を入力します

性別

性別を選択します

生年月日

生年月日を入力します

住所

住所を入力します

メールアドレス

メールアドレスを入力します

郵便番号

郵便番号を入力します

TEL

電話番号を入力します

読込ボタン

基準値マスタから設定値のデータを読み込みます。

利用者の容態にあわせた基準値の変更が可能です。

3.3.6.2.訪問サービス開始

訪問看護サービスの訪問予定を登録します。

上記画面の項目は以下の通りです。

訪問予定

曜日、訪問時刻、滞在時間を指定します

初回訪問予定日

年月日を入力します

担当看護師

担当看護師を選択します

診療担当（担当医師）

担当医氏名及び病院を選択します

居住地区指定

地区及び町名を選択します

データ区分

選択候補へ表示する項目を絞り込み表示出来ます。

選択候補

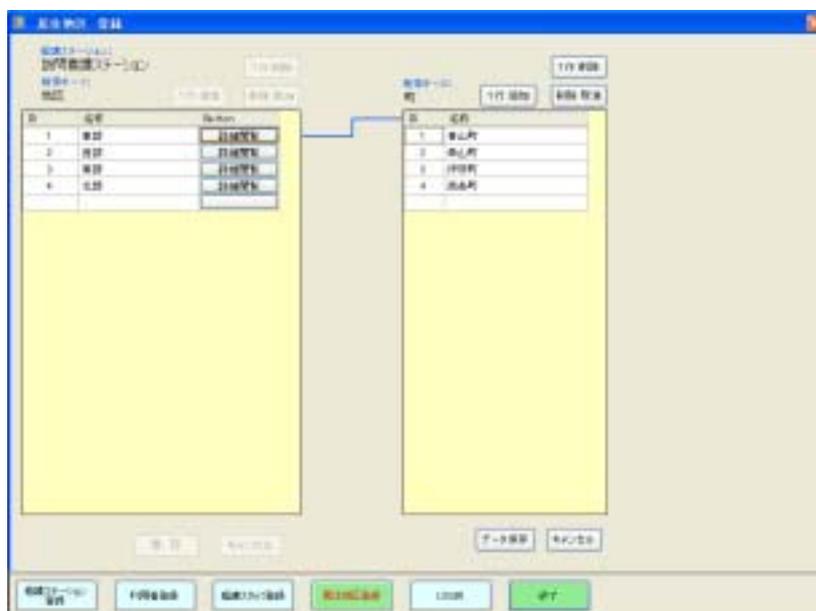
選択項目（表示対象として指定されていないデータの一覧）該当行をクリックすると表示項目に移動します

表示項目

表示項目（表示対象として指定されたデータの一覧）該当項目をクリックすると選択項目に移動します。

3.3.7.居住地区登録

看護ステーションの管轄する居住地区の登録/修正を行います。



上記画面の項目は以下の通りです。

- ・ 検索キー 1 内で登録追加を行う場合は、1 行追加ボタンを押し名称を入力します。
- ・ 検索キー 2 内で登録追加を行う場合は、検索キー 1 の詳細閲覧ボタンを押し検索キー 2 の入力可能になった後、先程と同様に 1 行追加ボタンを押し名称を入力します。
- ・ 検索キー 2 での操作が終了した時は、データ保存ボタンを押し検索キー 1 の入力に戻ります。
- ・ 登録削除を行う場合は、該当項目を選択し 1 行削除ボタンを押し保存ボタン・データ保存ボタンを押します。
- ・ 削除取消を行う場合は、削除予定である赤文字の項目を選択して削除取消ボタンを押します。

4.訪問看護ソフトウェア（医師端末）の利用

4.1.医師端末フローチャート

4.1.1. 入力のながれ

基本的な操作手順は下記の通りです。

病院 / 医師でログインしたとき

- 処理 1) ログイン画面でユーザー、パスワード認証を行う
- 処理 2) 利用者一覧を表示する
報告一覧を表示する

看護ステーション / 看護スタッフでログインしたとき

- 処理 1) ログイン画面でユーザー、パスワード認証を行う
- 処理 2) 月間訪問予定を表示する
本日訪問予定を表示する
利用者一覧を表示する

4.2.利用者データの閲覧

訪問看護ステーションの利用者を一覧表示します。

バイタル値及び医師への報告、医師の指示の最新情報を表示します。

利用者名をダブルクリックすると熱型表が表示されます。

利用者ID	氏名	住所	電話番号	性別	年齢	種別	種別コード	登録日	更新日
1	山田 一郎	東京都 中央区 1-1-1	03-1234-5678	男	65	訪問看護	001	2006-01-01	2006-01-01
2	山田 二郎	東京都 中央区 1-1-1	03-1234-5679	男	60	訪問看護	001	2006-01-01	2006-01-01
3	山田 三郎	東京都 中央区 1-1-1	03-1234-5680	男	55	訪問看護	001	2006-01-01	2006-01-01

上記画面の項目は以下の通りです。

訪問看護ステーション

ログインユーザーの所属訪問看護ステーションを表示します。

看護師

担当看護師を指定した絞り込み検索ができます。

地区

地区を指定した絞り込み検索ができます。

町

町を絞った絞り込み検索ができます。

データ内容による選択

基準値オーバー
 看護師の報告
 医師の指示

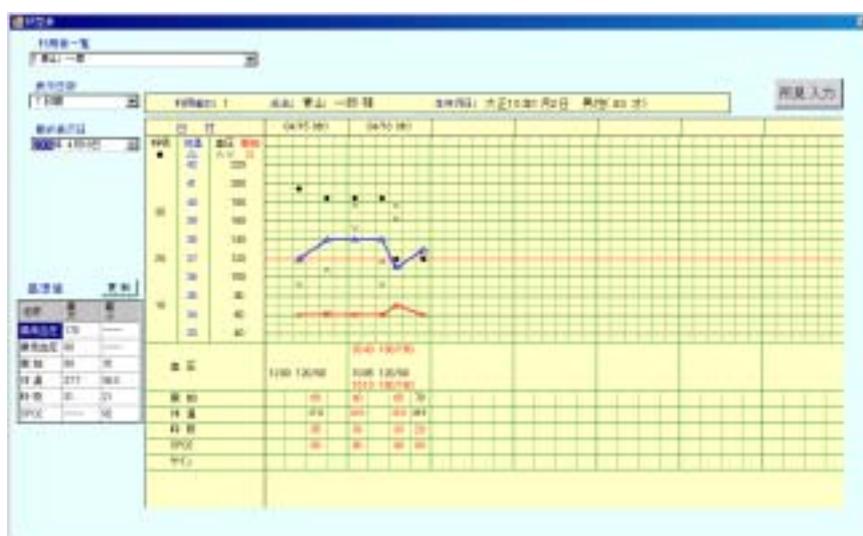
表示ボタン

設定した条件で絞込み検索を行います。

4.3.熱型表表示

熱型表の左上の「所見入力」をクリックすると所見入力画面が表示されます。

また熱型表のデータ日付欄をクリックすると指定された日付の看護記録を参照できます。



上記画面の項目は以下の通りです。

利用者一覧

表示する利用者を変更します

表示日数

表示する日数を変更します

最終表示日

最終表示日を変更します

基準値

利用者の状態に合わせて、バイタル基準値を設定変更できます

所見入力ボタン

所見入力画面を表示します

4.4..医師への報告一覧表示

訪問看護師からの報告を一覧表示します。

医師の所見入力を行う事で一覧表示より除外されます。

患者ID	氏名	性別	年齢	住所	科	担当看護師	ステーション	状態
101	田中 一郎	男	75	東京都千代田区	内科	佐藤 花子	101	入院
102	山田 花子	女	68	東京都千代田区	内科	佐藤 花子	102	入院
103	佐藤 花子	女	72	東京都千代田区	内科	佐藤 花子	103	入院
104	鈴木 一郎	男	70	東京都千代田区	内科	佐藤 花子	104	入院
105	高橋 花子	女	65	東京都千代田区	内科	佐藤 花子	105	入院
106	渡辺 一郎	男	78	東京都千代田区	内科	佐藤 花子	106	入院
107	伊藤 花子	女	70	東京都千代田区	内科	佐藤 花子	107	入院
108	石川 一郎	男	73	東京都千代田区	内科	佐藤 花子	108	入院
109	木村 花子	女	67	東京都千代田区	内科	佐藤 花子	109	入院
110	水野 一郎	男	71	東京都千代田区	内科	佐藤 花子	110	入院

上記画面の項目は以下の通りです。

医師の所見入力画面を表示するには
訪問患者氏名をダブルクリックすると表示されます。

4.5..医師の所見入力

訪問看護師からの報告を受けて、医師より訪問看護師へメッセージを送ります。

上記画面の項目は以下の通りです。

内容

訪問看護師からの報告が表示されます

所見

医師から訪問看護師への指示などを入力します

登録完了ボタン

所見入力が終了すると発信元の看護師と看護ステーションの管理者にメールが送信されます。

また所見入力された利用者データは「緊急連絡」画面の表示対象から除外されます。

4.6..月間訪問予定

利用者の次月の訪問日を求めます。割付結果を利用者別に表示します。

看護師でログインした場合は担当している利用者のみが表示となります

日	氏名	性別	住所	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
1	高上 一郎	男	東京都	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
2	高上 一郎	男	東京都	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
3	高上 一郎	男	東京都	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

上記画面の項目は以下の通りです。

予定計算ボタン

訪問予定年月(例：2009年10月)の利用者訪問予定を一覧表示します

4.7.本日訪問予定

看護ステーションの本日訪問予定を担当看護師別に表示します。

看護師でログインした場合は担当している利用者のみが表示となります

日	担当看護師	人数	利用者名	利用者名	利用者名	利用者名	利用者名	利用者名
10月1日	高上 一郎	1	高上 一郎	100000				
10月1日	高上 一郎	0						
10月1日	高上 一郎	0						
10月1日	高上 一郎	0						
10月1日	高上 一郎	0						
10月1日	高上 一郎	0						

上記画面の項目は以下の通りです。

データ表示日付を表示したい日付(例：2009年10月1日)に変更します。

そうすると担当看護師別に、今日の担当利用者の人数、利用者指名、訪問時間が表示されます。

5.困ったときは・・・

5.1. 訪問看護ソフトウェア（システム管理）のQ & A

5.2. 訪問看護ソフトウェア（看護師端末）のQ & A

Q1 ダウンロード、アップロードが出来ません。

A1 インターネットへの接続、VPN 接続は出来ているかご確認ください。

（起動画面のVPN ボタンは青色になっていますか？）

Q2 熱型表が表示されません、過去の履歴が見つかりません。

A2 過去データがダウンロードされていない可能性があります。

Q3 タフブックでコメント欄に直接文字を入力したい。

A3 テキストボックスの上で一度クリックしていただくと、キーボード入力ボタンが出てきます。

そのボタンをクリックすることで、画面上にキーボードが現れます。

Q4 候補選択の項目を独自に追加したい。

A4. 画面左下にある「その他の項目」から編集画面を開き、編集したい項目を選び独自に追加します。

Q5 バイタル画面でバイタル以降のデータ入力が出来ません。

A5 基本的記録を入力する事で他のボタンが利用出来ます。入力されているかご確認ください。

Q6 バイタル画面にある日付入力欄に日付が入力出来ません。

A6 過去の履歴よりも前の日付を入力しようとしている可能性があります。

基本的記録の日付の欄には過去の履歴よりも前の日付は入力することが出来ません。どうしても、入力したい場合は修正で過去の日付を選択してデータベースから削除してから入力してください。

Q7 心電計に入っている過去データを取り込みたい。

A7 現在心電計からは、最新データのみを取り込むようになっていて過去データを読み込むようには出来ていません。過去データを取り込みたい場合は、過去データの前にあるデータをすべて削除して取り込むようお願いします。

Q8 利用者選択で、町（小区分）のみを選択しようとしても選択できません。

A8 必ず地区（大区分）を選択してから町（小区分）での絞り込みを行ってください。

Q9 「データベースからも削除する」をチェックしたが、サーバーからデータが削除されていません。

A9 ローカルでは削除されているが、サーバーで削除されていないということは、アップロードがされていないということが考えられます。

データ送信画面を見てデータ削除したい利用者の名前が赤色になったまま残っていないかご確認ください。データ送信する事でサーバーに反映されて来ます。

Q10 システム終了時に保存データの最適化を実行する為の確認画面が表示されます。
最適化処理は必要ですか？

A11 パソコンの動作が遅くなったら実行してください。
保存データの最適化処理を行う事で利用者検索などが速くなります。

Q11 GIGABYTE 端末を利用時、台座（グレードル）の LAN ポートが使えない。

A11 台座から取り外したままで GIGABYTE の電源を ON/OFF させると台座の LAN ポートが利用出来ません。台座の LAN ポートを利用する際は必ず GIGABYTE 本体を台座に載せて GIGABYTE 本体の電源を ON または台座の電源ボタンを ON してください。

5.3.訪問看護ソフトウェア（医師端末）の Q & A

Q1 個人の熱型表はどうやったら表示できますか？

A1 利用者一覧から熱型表を表示する利用者の行をダブルクリックする事で熱型表を表示できます。

Q2 ログインユーザー登録時に医師・看護師の氏名が選択出来ず、ユーザー登録できません。

A1 医師・看護師の登録をユーザー登録開始前に行ってください。

6. アップデートソフトウェアの利用

6.1. アップデートプログラム

ソフトウェアを最新版にアップデートします。



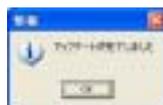
実行ボタンを押す



はいボタンを押す



プログラムが更新されます



OK ボタンを押す

7.お問い合わせ

本ソフトウェアの不具合等でエラー原因が特定できない場合は下記へご連絡ください。

会社名 SFK メディカル株式会社

住所 長崎県長崎市葉山1丁目9番31号日障シャトービル2階

TEL 095-856-6162 FAX 095-856-6061

E-mail support-helper@sfk-med.com

訪問看護ヘルパーサポート係 岩永、林